

1 センキュウ末

2 生薬の性状の項の次に次を加える。

3 確認試験 本品1 gにメタノール5 mL及び水酸化ナトリウム試
4 液0.1 mLを加え、10分間振り混ぜた後、遠心分離し、上澄
5 液を試料溶液とする。別に薄層クロマトグラフィー用(*Z*)-
6 リグスチリド試液を標準溶液(1)とする。また、(*E*)-フェル
7 ラ酸1 mgをメタノール2 mLに溶かし、標準溶液(2)とする。
8 これらの液につき、薄層クロマトグラフィー〈2.03〉により
9 試験を行う。試料溶液20 μ L、標準溶液(1)及び標準溶液(2) 5
10 μ Lずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用いて調
11 製した薄層板にスポットする。次にヘキサン/アセトン/酢
12 酸(100)混液(30 : 25 : 1)を展開溶媒として約7 cm展開した後、
13 薄層板を風乾する。これに紫外線(主波長365 nm)を照射す
14 るとき、試料溶液から得た数個のスポットのうち1個のスポ
15 ットは、標準溶液(1)から得たスポットと色調及び R_f 値が等
16 しい。また、これに噴霧用4-ジメチルアミノベンズアルデ
17 ヒド試液を均等に噴霧し、105℃で5分間加熱した後、放冷
18 するとき、試料溶液から得た数個のスポットのうち1個のス
19 ポットは、標準溶液(2)から得たスポットと色調及び R_f 値が
20 等しい。
21